

College news

道民カレッジ

2020 Apr.

vol.37

カレッジだより

「生涯におたる学び」と「地域で活躍するための学び」を目指して

道民カレッジは19周年を迎えました



9月14日は「道民カレッジの日」です。

今回もたくさんのメッセージをいただきました！

- 「知る楽しみつまでも、若さいつまでも」
- 「楽にたのしく学んでいます」
- 「いつまでも、どこまでも楽しく続けるぞ」
- 「月1回の受講を毎回楽しみにしています」
- 「学ぶ場所づくり、ありがとう」
- 「仕事はやめた、さあこれから学ぶぞ」
- 「学びの感動をありがとう」

温かいメッセージを寄せていただき、ありがとうございました。

かでの2・7ビル9階「まなびの広場」に展示してありますので、お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

今後も道民カレッジをよろしくお祈いします。



フィルム上映会の日程が決まりました!!



令和2年度もフィルム上映会を開催します。会場はかでの2・7ビル10階試写室、参加は無料です。参加を希望される方はお申し込みください。*VHSやDVDを上映することもありますので予めご了承ください。

日時 (すべて13:30~)	上映作品	概要
5月28日 (木) 29日 (金)	【邦画】 新しい風	依田勉三率いる「晩成社」一行が挑んだ、過酷な北の原野の開拓物語。
6月23日 (火) 24日 (水)	【洋画】 幌馬車	恋と友情、さまざまなアクション、西部劇のあらゆる要素を集結し、アメリカ人の開拓魂を奮い立たせた壮大な叙事詩。
8月27日 (木) 28日 (金)	【邦画】 黄金花	原田芳雄、松坂慶子、超豪華キャストで贈る愛とロマンの痛快コメディ！
9月24日 (木) 25日 (金)	【洋画】 終着駅	アメリカ人の人妻とイタリア人青年のひとときの恋を、ローマ中央駅の様々な人間模様と絡めながら描いた、ヨーロッパの香り漂う佳作。淡々とした語り口がかえって観る人の涙を誘う。

北海道立生涯学習推進センター
附属視聴覚センター
011-231-4111 (内線36-332)

16ミリフィルム、DVD、VHSの貸出は無料です。

※送料は自己負担です。

※貸出には団体登録が必要です。

(大学インターネット講座、地域活動インターネット講座のみ個人への貸出をしています。)

インターネット講座配信中!!

「ほっかいどう学」大学インターネット講座

遺物・遺構から読み解く縄文人が暮らした世界
～北海道・北東北の縄文遺跡群世界文化遺産登録を目指して～

講師：越田賢一郎氏
(札幌国際大学縄文世界遺産研究室長)

北海道・北東北の縄文遺跡群の特徴を解説していただくとともに、発掘調査から何がわかるのか？縄文人の暮らした世界ってどんな世界だったのか？についてお話していただきました。(講座は15分程度です。)

この講座は1レポート提出で「ほっかいどう学」必修1単位を認定します。DVDも無料で配布しています。お気軽に事務局までご連絡ください。



地域活動インターネット講座

82歳のカメラマン～できる範囲でできることから～

ピックアップ：伊藤信治氏(道民カレッジ生)

70歳を過ぎてから【カメラボランティア】の活動を始め、10年以上が経過しました。「ほどほどにやってきたことが長続きの秘訣」と教えてくれた伊藤さん。その取組を紹介します。(講座は15分程度です。)

この講座は1レポート提出で「ほっかいどう学」必修1単位を認定します。DVDも無料で配布しています。お気軽に事務局までご連絡ください。



学習成果実践講座in十勝



帯広で開催した実践講座を北見市に中継しました!



(公財)北海道生涯学習協会では、「情報の交流を図り更なる学習機会の広がりや学習意欲の向上を目指すこと」を目的に全道4圏域で学習成果実践講座を実施しています。

令和元年度十勝圏域で実施した講座は、日頃の学習成果を遠隔学習機を用いて北見会場に同時中継しました。

学習機会の地域間格差の是正にもつながる取り組みとしても大きな成果を挙げることができました。参加者からは「他の地域の学習活動を知ることができ学習意欲の向上につながった」「やがては自分の学習成果を発表してみたい」などの意見や感想が寄せられました。

レポート作成学習会



中川良助さん

インターネット講座レポート作成学習会を2日間の日程で実施しました。地域活動インターネット講座に出演していただいた中川良助さんにお越しいただき、活動の紹介や自身がウォーキングを始めたきっかけ、道内のウォーキングコースの紹介などをしていただきました。

道民カレッジ主催講座 地域活動実践講座

道民カレッジ主催事業「地域活動実践講座」を令和元年10月25日(金)に帯広市民活動センターで実施しました。20名の参加者があり、実践交流では町内会活動、女性団体活動、ペットボトルを活用した環境保全活動、児童生徒の登校見守り隊など日頃の実践が交流されました。



道民カレッジ主催講座

「ほっかいどう学」地方創生塾

地域活動やまちづくりに貢献する人材を育成し、地域の活性化に寄与することを目的に実施しています。期間は2年間で、1年に3回企画内容に応じた有識者を執長として招き、ワークショップや研修をとおしてまちづくりについて様々な取組を行っています。

2年間の事業が修了しました。

上土幌町



「散らばれ! モンゴルフイエカード」と題してこれまでの活動や成果について発表を行いました。

熱気球の聖地「上土幌町」が国内で初めて熱気球大会を開催したことや、バルーンフェスティバルは国内で最も長い歴史があることなど上土幌町の魅力をたっぷり伝えながら、なぜそこでモンゴルフイエカードを作ったのかその経緯や苦労、配布の様子などを発表しました。カード配布の効果として「これまでになかつ

た子どもと熱気球チームの交流がうまれたこと」「10種類100枚ずつ配布したことで合計1,000回の直接的交流が発生したこと」「カードが子どもの手元に残ることで日頃から熱気球へ関心を持つ可能性ができたこと」などを報告しました。参加者からも大きな関心が寄せられ、より多くの方に活動を知ってもらう機会となりました。

苫前町



中高生向けに苫前町にある仕事を紹介するためTomamaeしごとFesを開催しました。

役場職員、栄養士、農業、商店・飲食店、消防士、授精師・酪農の6ブースを展開し、参加者の中高生は自身になりたい職業や興味のある職業のブースを回り、具体的な仕事の内容を学び、これからどのような進路を歩んでいくべきかの参考としました。

どの職業も中高生の関心がとても高いことがわかりました。また、実技を交えた展開としたため(試験

問題にチャレンジしたり、加工品を試食したり、メニューを考えたり、ショップの価格を設定したり・・・)よりその職業をリアルに感じることができました。

参加者からは「まちにはまだまだ希望があるのだと再確認できた。」「(地方創生塾メンバーの)人柄や町が好きなのが伝わって、自分が町や社会に貢献したいという思いが強くなりました。」「苫前町の仕事に興味を持てた。」などの感想が寄せられたことは、このフェスの大きな成果と言えます。

連携講座のご紹介

ジュニアコース



10月にふるる函館で開催した「避難所生活体験」には小学3年～中学1年の37名が参加しました。地震で津波警報が発令され、ふるる函館に避難してきたという想定のもと、応急手当の仕方や、それぞれの校区周辺のハザードマップを用いて津波がどこまで来るかをマーカーで書き込んだり、避難場所と避難経路を確認しました。夜は、館内の電気を消して停電中の避難所の生活を体験。ガスコンロでお湯を沸かして非常食を食べ、体育館に寝袋で就寝。災害に備えての具体的な対策のとり方を体験することで、防災への意識を高めました。

北海道自然保護協会では、札幌市円山公園で「外来植物除去作業ボランティア」を行っています。天然記念物円山原始林へ外来植物が侵入するのを防ぐためにその裾野の円山公園で除去活動を行い、本来の植物が生育するようしっかりと見守ろう!というのが目的です。5月中旬～11月初旬の毎月第1木曜日と第3金曜日(計12回)の10時～12時に皆さんで汗を流します。公園内には、たくさんの外来種がみられますが、とくにゴボウとイワミツバが対象です。2年ほどゴボウを刈り取ったあとに在来種が広がり始めるのは感動的です。参加希望者は協会(251-5465)にご連絡ください。

地域活動コース



新規称号取得者紹介コーナー

(令和元年9月1日～令和2年2月29日)

敬称略 本人から承諾を受けている方を掲載しています。



学長奨励賞

学長奨励賞 (6000単位) 山崎 繁光 (室蘭市)	学長奨励賞 (5000単位) 藪崎 孝一 (札幌市)
学長奨励賞 (5000単位) 前川原利雄 (旭川市)	学長奨励賞 (4000単位) 林 君雄 (札幌市)
学長奨励賞 (4000単位) 阿部 英子 (札幌市)	学長奨励賞 (3000単位) 西川 暢一 (旭川市)
学長奨励賞 (3000単位) 宮本 高市 (帯広市)	学長奨励賞 (3000単位) 大内 和也 (札幌市)
学長奨励賞 (2000単位) 上口たみ子 (池田町)	学長奨励賞 (1000単位) 高橋 延好 (帯広市)
学長奨励賞 (1000単位) 鈴木 勝義 (芽室町)	学長奨励賞 (1000単位) 早坂 惇司 (札幌市)
学長奨励賞 (1000単位) 北川 嘉子 (札幌市)	学長奨励賞 (1000単位) 沼田 巖 (恵庭市)
学長奨励賞 (1000単位) 堂地 和男 (江別市)	学長奨励賞 (1000単位) 沢田 俊雄 (札幌市)
学長奨励賞 (1000単位) 加藤 憲一 (札幌市)	学長奨励賞 (1000単位) 渡辺 常雄 (江別市)

博士 (300単位)

成田 孝男 (江別市・健)
 岡村 猛 (江別市・健)
 松田 章子 (札幌市・ほ)
 鈴木 勝義 (芽室町・環)
 石川 弥一 (札幌市・キ)
 早坂 惇司 (札幌市・ほ)
 沼田 巖 (恵庭市・ほ、健、教)
 陰山 昭男 (札幌市・健)
 堂地 和男 (江別市・教)
 大場 弘一 (稚内市・キ)
 沢田 俊雄 (札幌市・健)
 中川 良助 (苫小牧市・健)
 加藤 憲一 (札幌市・ほ)
 上口たみ子 (池田町・環)
 大内 和也 (札幌市・健)

修士 (200単位)

田淵 静秀 (札幌市・ほ、環)
 西川 暢一 (旭川市・環)
 陰山 昭男 (札幌市・健)
 田口 泰郎 (札幌市・健)
 大久保恵子 (札幌市・環)
 鈴木 勝義 (芽室町・キ)
 井澤 郁子 (札幌市・健)
 矢澤 貴一 (札幌市・ほ、健)
 吉田 安正 (江別市・ほ)
 大山みどり (北広島市・ほ)
 金子 力 (江別市・ほ)
 堂地 和男 (江別市・教)
 齋藤 律子 (札幌市・教)
 大塚 一美 (函館市・教)
 山崎 繁光 (室蘭市・地)
 松下 芳彰 (江別市・健)
 白山 正 (札幌市・健、教)
 坂本 春恵 (音更町・地)

学士 (100単位)

金子 力 (江別市・ほ)
 安達 憲三 (札幌市・ほ)
 西川 暢一 (旭川市・環)
 及川 直樹 (音更町・地)
 村中 一美 (新十津川町・教)
 伊藤 環 (江別市・ほ)
 石川 弥一 (札幌市・地)
 林 君雄 (札幌市・地)
 矢澤 貴一 (札幌市・健)
 熊谷 ゆき (札幌市・健)
 松下 芳彰 (江別市・健)
 吉本 尊人 (北見市・教)
 堂地 和男 (江別市・教)
 今 嗣王 (札幌市・環、健)
 中川 誠 (江別市・ほ)
 中川 良助 (苫小牧市・教)
 岡村 猛 (江別市・教)
 白山 正 (札幌市・環)

ジュニア学士

酒井 和 (根室市)
 濱塚 大耀 (北広島市)
 鈴木羽琉菜 (釧路市)

称号取得者 (延べ人数)

学士1013人、修士734人、博士602人 学長奨励賞255人

ほ：ほっかいどう学
 地：地域活動
 キ：キャリアアップ
 環：環境・生活
 健：健康・スポーツ
 教：教養

道民カレッジ生数 **34,494**人

※ 令和2年2月末日現在

道民カレッジ生で住所変更等があった時は、
 ご面倒でも事務局までお知らせください。

カレッジだより Vol.37 (2020年3月発行)

編集・発行 道民カレッジ事務局

【(公財)北海道生涯学習協会】

☎060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7ビル9階

TEL:(011)204-5780 FAX:(011)281-6664